

多様化する

DIVERSIFIED "FAMILIES"

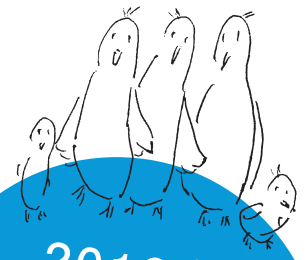
“家族”が

OPEN THE DOOR

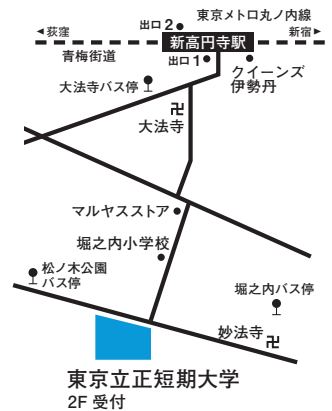
ひらく未来

TO A NEW FUTURE

—ふくし・文化・地域の視点から—



2016年
10月22日(土)、
23日(日)
@東京立正短期大学



特別講演： 家族にとっての幸せ

NHK 朝の連続テレビ小説「あさが来た」脚本執筆を通して見えてきたこと

ドラマや映画の脚本はそもそも、どのようなもので、どのようにして作られるのか？ 家族を描くとき、どのようなことを心にとめて描かれているのか？ NHK 朝の連続テレビ小説「あさが来た」脚本執筆にあたり、どのような準備をされて、どのようなことを意識されながら、描いていかれたのか？ 登場人物の具体的なエピソードを交え、脚本の現物を使いながら、「家族の幸せ」について、講演していただきます。



脚本家・演出家 **大森 美香**
Mika Omori

【プロフィール】福岡県生まれ。テレビ局勤務を経て脚本家、演出家に。2005年「不機嫌なジーン」の脚本で第23回向田邦子賞を受賞。2016年、NHK朝の連続テレビ小説「あさが来た」で第24回橋田賞を受賞。他、脚本家のほか映画監督や小説家としても活動。

シンポジウム： 多様化する“家族”がひらく未来 —“ふつう”ってなに？

「家族」のかたちが多様化する現在、家族福祉依存型の福祉のあり方には限界がみえてきています。多様な「家族」やライフコースのありように光をあてるとともに、それぞれの立場／現場の“いま”と“知恵”に目を向けながら、多様化する“家族”がひらく未来について考えていきたいと思います。

少年事件等の司法の現場で 出会う家族の様相

志摩法律事務所 弁護士

志摩 勇 Isamu Shima



2002年弁護士登録、2006年埼玉県ふじみ野市にて志摩法律事務所開設。「街の弁護士（マチベン）」として、相続問題、離婚問題、借金問題、契約トラブル、刑事事件等生活のなかで生じる様々な問題に取り組む。

母子生活支援施設での 支援を通じて

母子生活支援施設 グリーンヒル能見台 施設長

森 菊世 Kikuyo Mori



神奈川県立厚木七沢総合リハビリテーションセンター更生ホーム指導員として仕事のスタートをきり、現在「恩賜財団・神奈川県母子生活支援施設 グリーンヒル能見台」施設長、神奈川県母子生活支援施設協議会 副会長、全国母子生活支援施設協議会 役員。

LGBTの高齢期を安心して 生きるための制度設計のサポート

東中野さくら行政書士事務所

永易 至文 Shibun Nagayasu



大学卒業後出版社勤務を経て、2001年フリーランス編集者に。2013年に東中野さくら行政書士事務所を開設し、性的マイノリティの高齢期を考えるNPO法人パープル・ハンズを設立、事務局長。

TIME SCHEDULE

10.22 SAT

9:00

9:30

10:00

10:30 10:00 ~ 12:00 【オプションツアー】

11:00 「有吉佐和子と杉並区堀ノ内」

10:00 に東京立正短期大学正門前に
集合してください

11:30

12:00

12:30

13:00 【受付】

13:30

【オープニングセレモニー】 学長挨拶 馬場清
大会長挨拶 月田みづえ

14:00

14:00 ~ 14:15 休憩・移動

14:30

14:15 ~ 17:00 【交流分科会】

15:00

①「子どもをとりまく諸問題と居場所づくり」

15:30

②「子どもが育つ地域環境」

③「異世代交流とこれからの
コミュニティづくり」

16:00

④造形遊びワークショップ

「親子でともに遊べる場づくり」遊び

16:30

⑤「戦争をとらえて戦中・戦後の家族と
福祉文化を考える」

17:00

17:30

18:00

17:30 ~ 19:00 交流会

18:30

19:00

10.23 SUN

9:00

9:00 ~ 9:50 【会員総会】

9:30

10:00

10:00 ~ 11:50

10:30

【研究発表】または
【研究委員会企画（文化の眼鏡で作る
フレームワーク：福祉文化研究への招待）】

11:00

11:30

12:00

11:50 ~ 12:40
休憩

12:30

12:40 ~ 13:20 【演奏プログラム】
ヴィヴァルディと福祉・文化

13:00

13:20 ~ 13:30 休憩

13:30

13:30 ~ 14:30 【特別講演／東京立正短期大学
50周年記念公開講座】主催者挨拶 学長 工藤教和
「家族にとっての幸せ」脚本家 大森美香

14:00

14:30

14:30 ~ 14:40 休憩

15:00

14:40 ~ 16:40 【シンポジウム】

15:30

「多様化する“家族”がひらく未来
— “ふつう”ってなに？」

16:00

16:30

16:40 ~ 16:45 休憩

16:45 ~ 17:00 【クロージングセレモニー】

17:00

17:30

18:00

18:30

19:00

全日参加費 会員 3,500 円 非会員 4,500 円 学生 2000 円
一日参加費 会員 2,000 円 非会員 2,500 円 学生 1000 円

特別講演参加費（公開講座） 500 円（資料代）

懇親会参加費 4,000 円

第 27 回
日本福祉文化学会全国大会
東京大会

事務局

fukushibunka@lagoon.ocn.ne.jp

〒166-0013

東京都杉並区堀ノ内 2-41-15

東京立正短期大学 前嶋元 研究室

日本福祉文化学会 HP

<http://www.fukushibunka.net/>

会場：東京立正短期大学 主催：日本福祉文化学会 共催：東京立正短期大学
後援：杉並区、杉並区教育委員会、杉並区社会福祉協議会、妙法寺門前通り商店会